

# 1 令和4年度霧島市土地開発公社事業報告書

## (1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、平成30年度末に解散予定とされておりましたが、平成30年6月議会において、解散時期については再考すると市の方針が示され、解散時期は延伸されました。このことにより、令和4年度は、主に公社分譲地の販売PR等の促進や、(仮称)国分・隼人地区工業用地の用地協議や許認可申請を行ってまいりました。令和4年度における取得と処分は次のとおりです。

### 1 公有地事業

#### (1) 公有用地 (P2)

(取得) なし

(処分) なし

#### (2) 特定土地 (P3)

(取得) なし

(処分) なし

### 2 土地造成事業(P4…完成土地等、P5…開発中土地)

(取得) 第2国分上小川工業団地用地 112,434.00 m<sup>2</sup> 143筆  
1,292,991,000円

(処分) なし

これらの明細につきましては、P2～5の用地別明細表のとおりでございます。令和4年度期末の保有地全体面積は453,775.45 m<sup>2</sup>、残り18用地で、期末残高金額は1,846,108,240円となります。

次に損益の状況といたしまして、P11からの損益計算書により、事業収益0円に事業原価0円及び販売費及び一般管理費12,765,891円を減額しますと、事業損失12,765,891円となり、さらに事業外収益503,060円及び、事業外費用0円を加減しますと、12,262,831円の経常損失となります。これに特別利益13,049,238円及び特別損失0円を加減しますと、本年度は、786,407円の当期純利益が生じることとなりました。この利益は、前期繰越準備金468,589,134円に増額して整理いたしましたところでございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P13からの貸借対照表により、資産合計2,450,931,338円に対し負債合計1,971,555,797円で差引き純財産(資本合計)は479,375,541円でございます。

借入金償還金につきましては、今年度、新たに土地開発基金から1,868,787,000円の借入れを行っておりますが、第2国分上小川工業団地用地の売却時に一括して返済する予定であるため、0円となっております。

以上で、令和4年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次のとおり報告いたします。